

美術科

(1) 評価方法

- ①授業観察（課題への取り組み、準備、片付け等） ②提出物（学習プリント・クロッキー帳） ③制作物
④アイデアスケッチ ⑤振り返りカード ⑥鑑賞課題 ⑦定期考査

(2) 観点別評価と学習活動の例

教科目標		表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する							
学習活動 観 点		① 授業 観察	② 提出 物	③ 制 作 物	④ アイ デア スケ ッチ	⑤ 振 り 返 り カ ー ド	⑥ 鑑 賞 課 題	⑦ 定 期 考 査	指導の重点や評価するに当たって重視する事柄
知識及び 技能	知識・技能	○	○	◎	○			◎	知識・表現・鑑賞に関する学習内容を理解できている。 技能・表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができています。
思考力・ 判断力・ 表現力等	思考・判断・表現	○	◎	◎	◎	○	◎		造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができている。
学びに 向かう力・ 人間性等	主体的に学習に取り組む態度	◎	◎	◎	○	◎	○		主体的に知識・技能、思考力・判断力・表現力の資質・能力を高めようとしている。
		個人内評価							各学習活動における生徒の良い点や可能性、進歩の状況など

(3) 評価規準

【知識・技能】

・1年

対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表している。

・2・3年

対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。

【思考・判断・表現】

・1年

自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。

・2・3年

自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

・1年

美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

・2・3年

美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。